



ひがしくるめ 社協だより

発行者 社会福祉法人
東久留米市社会福祉協議会
〒203-0033
東久留米市滝山4-3-14
わくわく健康プラザ2階
電話 042(471)0294
ファクス 042(476)4545

URL <https://www.higashikurume-shakyo.or.jp/>
Email: info@higashikurume-shakyo.or.jp

地域の皆さまに支えられ 社会福祉法人認可50周年を迎えました!



東久留米市社会福祉協議会 会長 松本 誠一

任期 平成29年~

東久留米市社会福祉協議会は、昭和46年11月に厚生大臣の認可を得て社会福祉法人としての歩みが始まりました。以来、地域福祉活動の中核としての自負を持ちつつ様々な取り組みを進め、地域福祉の充実に向上を図りながら50周年を迎えることができました。

これらもひとえに東久留米市 東京都社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会などの関係機関や団体、さらに多くの市民の皆様のご理解とご協力の賜物であり、心よりお礼申し上げます。
これからも、歴代の会長や理事・評議員の皆様のご苦勞に思いをはせつつ、先達が築いた市民の皆様とのつながりや様々な団体とのネットワークを大きな力として、多くの方々のご協力をいただきながら、地域福祉の推進という社協の役割を果たしてまいります。
地域共生社会実現への取り組みや重層的支援体制の構築など、地域福祉の課題は日々変化してまいります。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大により経済的に影響を受けた方への支援や地域のつながりを保っていく取り組みなどへの対応も生じています。様々な地域の皆様のお声をお聞きしながら、社協の特性である多くの団体や市民に支えられた「公共性」と、民間組織としての「自主性」を発揮して地域福祉の課題に取り組んでまいります。
皆様におかれましては、今後とも東久留米市社会福祉協議会に対する変わらぬご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

法人認可50周年に寄せて

東久留米市長 並木 克巳



東久留米市社会福祉協議会の法人認可50周年にあたり、心からお慶び申し上げます。

社会福祉協議会は、これまで地域福祉の推進役として、理事、評議員、社協協力員やサポート会員、そして、多くの市民ボランティアの皆様のお力をつなぐ役割を担っていただいているほか、成年後見制度推進事業、ファミリー・サポート・センター事業、地域福祉コーディネーター事業及び地区センター管理運営事業などにおきましても事業運営に携わっていただいております。

また、100年に一度の衛生上の危機と言われる新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、社会経済情勢が一変し、厳しい状況が続いておりますが、長期に及ぶコロナ禍による休業や失業等で生活費にお困りの世帯に対する特例貸付のご相談をはじめ、現在も、地域の福祉推進に向けて重要な役割を担っていただいております。深く感謝申し上げます。今後においても「地域のつながり、支え合い」のネットワーク作りへのご尽力を切にお願ひ申し上げますとともに、貴会の益々のご発展と、協議会に携わる皆様のご健勝とご多幸を祈念しております。

お祝いのご言葉

東久留米市議会 議長 篠宮 正明



東久留米市社会福祉協議会が、50周年を迎えられますことを心からお喜び申し上げますとともに、市議会を代表してご祝辞を申し上げます。

昭和46年法人認可となり社会福祉法人としての東久留米市社会福祉協議会が誕生して以来、常に地域福祉の向上、推進に取り組まれ、社会福祉事業の発展に寄与されてこられました。歴代の会長・役員・会員の皆様のご尽力に心から敬意を表する次第であります。

また、最近では、新型コロナウイルス対策に関する数々の事業を行い、まさに地域福祉の大きな役割を担っていただいております。その活動に深く敬意を表するとともに、厚く御礼申し上げます。今後におかれましても地域福祉の向上にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、東久留米市社会福祉協議会の益々のご発展と皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。祝辞とさせていただきます。



東久留米市社会福祉協議会法人認可50周年おめでとうございます。社会福祉協議会は長年にわたり地域福祉の推進に努めてこられました。今後も地域共生社会の実現に向けて連携して行きたいと思っております。

東久留米市民生委員・児童委員協議会 会長 篠宮 松美



法人認可50周年おめでとうございます。東久留米市シニアクラブ連合会には日頃から、いろいろのご支援・ご指導いただきありがとうございます。貴法人が益々発展されることを心から祈念致します。

東久留米市シニアクラブ連合会 会長 有賀 康明



社会福祉法人認可50周年誠におめでとうございます。私達が安心して活動が出来ます事は社協さんのご支援ご尽力の賜と深く感謝申し上げます。これからも益々のご発展と職員御一同さまのご多幸、ご健勝を御祈念致します。

東久留米市身体障害者福祉協議会 会長 河野 尚孝



社会福祉法人東久留米市社会福祉協議会法人認可50周年をむかえられましたこと、心からお祝いを申し上げます。また障がい者の福祉の充実、発展を願って永きにわたり活動を続けてこられましたことに敬意を表します。

東久留米市手をつなぐ親の会 会長 堀野 めぐみ

法人認可50周年を祝して

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会 会長 木村 恵司



東久留米市社会福祉協議会法人認可50周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

近年、地域のつながりが希薄化し、制度の狭間にあるニーズが増大するなど、地域福祉をめぐる課題は多様化、複雑化しています。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、地域のつながりを再構築するなど、新たな地域福祉確立の重要性が増しており、社会福祉協議会はその中核的な役割を担うことが求められています。

このような中、東久留米市社会福祉協議会には、地域で個別支援と地域支援に取組む専門職として、地域福祉コーディネーターが配置されました。また、地区ごとに担当のコミュニティ・ソーシャルワーカーを置いて、小地域福祉活動にも取り組んでおられ、住民主体による地域課題への対応が期待されております。今後とも地域住民との協働による活動を推進し、一層の飛躍をとげられますよう祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

お祝いのごことば

五代会長 寺本 亮洞



東久留米市社会福祉協議会法人認可50周年おめでとうございます。初代会長藤井さん、秋田さん、寺本(私の父)、番場さんのおとせわになつたと記憶しております。

私が在任中、二つの大きな事がありました。一つは当時の事務所は第三小学校の裏に市の福祉会館があり、その一部を使用して仕事をしておりましたが、平成18年福祉会館の取り壊しに伴い、旧滝山小学校の校舎に事務所が移転することになり、職員の努力は大変なものでした。二つ目は平成23年3月11日の東日本大震災です。社協の職員は必死に頑張りました。いくつかが挙げてみますと①義援金の受付②本市受け入れ避難者への支援(26世帯64人)③被災地のボランティアセンター等への職員派遣④避難者へ便利帳、情報誌の配布、市民との交流サロンの開設等できる限りの応援に努力をおしませんでした。全く頭の下がる思いでした。この時の努力を忘れずに、今後益々市民に頼られる社協に発展しますことを期待しております。

歴代会長

初代会長 藤井 顕孝



任期 任意社協:昭和43年~46年
法人社協:昭和46年~49年

二代会長 秋田 長吉



任期 昭和49~55年

三代会長 寺本 亮晃



任期 昭和55~平成2年

四代会長 番場 憲雅



任期 平成2年~16年

あなたの地域の
住みよいまちづくりにご協力ください!

地域をささえる
「社協会員」大募集!

社協の目的・活動に賛同してくださる会員の皆さまからの会費は、安定して継続的に地域の福祉活動をすすめるための貴重な財源です。住みよいまちづくりに向けて、ご協力をお願いします。

会員区分	会費(1件あたり)
正会員	年額 1,000円以上
特別会員	年額 5,000円以上

【加入方法】
社協事務局・中央町地区センター(中央町6-1-1)窓口で承るほか、郵便局の払込用紙を利用してお手続きされることも可能です。

お問い合わせ 総務担当 ☎ 042-471-0294

お電話くだされば
ご自宅まで伺います!